

## 平成25年度第7回経営協議会議事要旨

日時 平成26年3月24日(月) 15時23分～17時47分  
場所 札幌駅前サテライト教室1  
出席者 学外委員：小川、祖母井、柿沼、高橋(孝)、高橋(教)、長谷川、  
松岡  
学内委員：本間(議長)、城後、蛇穴、佐川、石川、渡部  
オブザーバー：芝木、大津、佐藤、蛭田、瀬山、相馬  
欠席者 なし

### ○ 前回議事要旨確認

学長から、資料1に基づき説明があり、確認・了承された。

### ○ 議題

#### 1 学科設置に伴う学則の一部改正等について

総務課長及び教務課長から、資料2に基づき、学科設置に伴う学則その他関係規則等の改正について説明があり、これを承認した。

#### 2 職員就業規則の改正について

総務部長から、資料3に基づき、就業規則の改正について、過半数代表者への説明の経過を含め説明があり、これを承認した。

#### 3 第2期中期目標・中期計画の変更について

学長から、資料4に基づき、ミッションの再定義等に伴う大学の中期目標・中期計画の変更について説明があり、これを承認した。

#### 4 平成26年度年度計画(案)について

芝木副学長から、資料5に基づき、平成26年度年度計画(案)について説明があった。

なお、委員から学生の不祥事防止の観点から、未成年の飲酒防止等を入れるべきとの意見が出され、運用上の「具体的方策」の中で盛り込んでいくこととした。

#### 5 平成26年度予算編成方針(案)及び収支予算(案)について

財務部長から、資料6に基づき、平成26年度予算編成方針(案)及び収支予算(案)について説明があり、これを承認した。

### [学外委員からの意見]

○ 大学のグローバル化の観点から、多くの学生が海外に行く機会を増やすための予算措置を積極的に検討すべきである。例えば、JICAの青年海外協力隊と協定等を結んで、青年海外協力隊の隊員と学生による事業を創造するなど発展的な取組を行ってほしい。

○ PCB廃棄物について、高濃度廃棄物と低濃度廃棄物では処理に係る費用が

相当異なるので、計画的に早期に対応できるよう配慮してほしい。

6 目的積立金の執行計画について（岩見沢校講義棟新営）

財務部長から、資料7に基づき、目的積立金を利用して、岩見沢校講義棟を新営することについて説明があり、これを承認した。

○報告事項

1 平成25年度国立大学改革強化推進補助金について

財務部長から、資料8に基づき、「平成25年度国立大学改革強化推進補助金」について交付決定があった旨の報告があった。

2 平成26年度北海道教育大学一般入試実施状況について

城後理事から、資料9に基づき、平成26年度一般入試、前期日程及び後期日程の志願者数、受験者数、合格者数の状況について報告があった。

3 平成26年度大学院教育学研究科入学者選抜実施状況について

城後理事から、資料10に基づき、平成26年度大学院教育学研究科の前期募集、後期募集、2次募集全体の志願者数、受験者数、合格者数、入学予定者数の状況について報告があった。

4 JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）サモア「初等理数科教育における問題解決型授業の展開」について

佐藤副学長から、資料11に基づき、JICA 草の根技術協力事業（パートナー型）を平成26年4月から3年間、実施する旨の報告があった。

5 平成25年度 監事監査中間報告書について

学長から、資料12に基づき、監事から学長あて提出のあった、平成25年度の「監事監査中間報告書」の概要について、説明があった。

6 地位確認等請求上告受理申立て事件について

総務課長から、回収資料に基づき、地位確認等請求上告受理申立て事件について、平成26年2月20日付けで、本学申立ての不受理が、最高裁において決定した旨の報告があった。

7 学長任命取消等請求控訴事件について

総務課長から、回収資料に基づき、学長任命取消等請求控訴事件について、平成26年2月21日に札幌高裁において判決があり、第一審に続き、国及び本学が全面勝訴した旨の報告があった。

8 その他

(1) 平成26年3月31日で任期満了となる相馬監事、瀬山監事から退任の挨拶があり、本間学長から、両監事に対する謝辞があった。

(2) 城後理事から、学生の懲戒処分について報告があった。

以上